

連載 新潟市への進出企業を紹介
ニイガタで始める。⑥

企業誘致課(☎025-226-1689)

株式会社東日本技術研究所
(本社: 茨城県)
東北支社長 小野 桂一さん

都市の規模・アクセスの良さが決め手

同社は、企業の受発注・販売・在庫管理などの事業活動を支える基幹システムの開発を手掛けています。「ソフトウェアのニーズが高まる中、新たな事業所の進出先を探していました。視察で新潟市を訪れた時、新潟駅周辺で新しいオフィスビルが建設されるなど開発が進んでいる様子を見て、これからまだまだ発展する都市だと感じました。東京から新幹線ですぐ行けるのはもちろん、車で移動しやすいのもありがたいですね」



▲先日、アルビレックス新潟のホーム戦を観戦したという小野さん。「皆さんで盛り上がる雰囲気がとても気に入りました。今から来シーズンが待ち遠しいです」



同オフィス所在地 中央区笹口2
同オフィス設立 2022年3月
同オフィス従業員数 7人(今年11月時点)

新潟で300人体制を目指す

小野さんは東北支社長として、本社のある茨城県日立市や東京、新潟を行き来しています。「新潟に来る時は食事が楽しみです。何を食べてもおいしいですね。最近はラーメンとたれカツ丼にはまっています」
現在、受注案件の開発を行っている新潟オフィスでは、今後システムエンジニアを300人ほど採用予定とのこと。「同業他社とも積極的に協力しながら、新潟で開発するシステムを増やしていきたいです」と語ってくれました。

開催まで5カ月 新潟財務大臣・中央銀行総裁会議

もっと知りたい! G7②

2023年5月11日~13日開催

問2023年G7サミット推進課(☎025-226-2156)

● **新潟の正月の主役「のっぺ」**

正月によく食べられる新潟の郷土料理の一つに「のっぺ」があります。里芋が必ず入るのが特徴で、そのほかにニンジンやシイタケ、タケノコなど、地域によってさまざまな具材を使います。



イギリスの正月の過ごし方

イギリスの正月には、日本のおせち料理のように決まった料理はなく、初詣や除夜の鐘のような慣習もありません。大みそかに打ち上げ花火を見て新年のカウントダウンをしたり、みんなで「Auld Lang Syne(蛍の光)」を歌ったりします。



イギリスの正月(イメージ)

クリスマスから正月にかけて家族や友達と楽しい時間を過ごすところは、日本と似ているようです。
※地域によって多少の違いがあります

最終回

Noismを探る

9月から地域活動部門芸術監督に就任
山田勇氣さん

Noism Company Niigataは、9月から「国際活動部門」と「地域活動部門」の2つを活動の柱とした新体制へ移行し、山田勇氣さん=写真左=が地域活動部門の芸術監督に就任しました。



撮影: 篠山紀信

山田さんは北海道出身。これまで、Noismのプロフェッショナル選抜「Noism0」の舞踊家として数多くの公演に出演しながら、リハーサル監督として舞踊家や研修生たちの先頭に立って稽古を引っ張ってきました。

今後は、地域に根差した活動をさらに充実させるべく、市民向けの舞踊講座や学校訪問などの事業企画=右記事参照=を担当します。



撮影: 遠藤龍

山田さんからのメッセージ

舞踊芸術や劇場文化は、市民の皆さんと共に発展していくものだと考えています。劇場で舞台を見る・演じるだけでなく、私たちが皆さんと一緒に体験することで、より広く、深く舞踊文化を未来につないでいけるとおもいます。

舞踊に取り組むことは、身体やそこから広がる世界と正しくつながる方法を考えることでもあります。Noismの地域活動が、皆さんにとってさまざまな気付きを得られる場になればうれしいです。これからも多くの人に舞踊の楽しさや奥深さを伝え、分かち合えていけたらと思っています。

市民の皆さんとつながる
Noismの地域活動

市民のためのオープンクラス

舞踊の基本となる体の動かし方などを体験できます。舞踊経験のない初心者とレベルアップを目指したい中級者のクラスがあり、小学生から80歳代まで幅広い年齢層の人が参加しています。



■参加者を募集

場 りゅーとぴあ(中央区一番堀通町) 定 各回先着15人 料 各1,000円

申 12月21日(水)からNoismホームページで申し込み

クラス名		日時
バレエ	初級	2/19、3/26(日) 17:30~18:45
	中級	2/19、3/26(日) 16:00~17:15
レパートリー	初級	3/12、4/9(日) 17:30~18:45
	中級	3/12、4/9、5/28(日) 16:00~17:15
からだワークショップ		5/28(日) 17:30~18:45

舞踊アウトリーチ(学校・施設訪問)

舞踊やNoismを身近に感じてもらうと、研修生「Noism2」のメンバーが小学校などで舞踊の実演・体験を行っています。会場では、子どもたちが集中して実演を鑑賞したり、声を上げて体験を楽しんだりする様子が見られます。



その他

視覚・聴覚障がい者を対象とした体の動かし方を学ぶワークショップ=写真=や、子育て支援施設でのパフォーマンスなどを実施しています。



撮影: 遠藤龍

定期的に検診を受けましょう。

問健康増進課(☎025・212・8162)